

福祉だより

第3号

田麦野地域社会福祉協議会

※この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しております。

ご挨拶

会長 小座間秀美

早春の候 皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

常日頃、田麦野地域社会福祉協議会諸行事につきましては、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成29年度の事業活動も終了し、新年度に向けた事業活動計画を立案しているところであります。29年度下期に実施された事業活動状況は広報誌を通じてご報告させていただきます。

今後とも福祉事業に対し、ご意見 ご相談をお寄せいただき、より良い福祉協議会にしていきたいと思います。



地区のシンボルの一つとして東側にそびえる大畑山

活 動 状 況

1 かさまつ大学

65歳以上の高齢者を対象に、毎年かさまつ大学を開校 年間6回程の事業に、多くの方々が参加されております。



研修旅行(南陽市赤湯温泉にて)



冬季レクリエーション大会(スリッパ卓球)



芸工大アーティストトーク(地区内で活動する学生からのお話)

2 健康料理講習会

毎年2回(6月及び12月)、男女別に料理講習会を実施し、季節に応じた食材を使って、身体に良い献立を準備しております。

男性の講習会(1月28日)



実習前の講話
(インフルエンザ予防対策)



調理実習



完成品

主食・主菜・副菜をそろえてバランスよく(献立の内容)

- ・ぶりの黒酢焼き
- ・じゃがいものごま味噌炒め
- ・ほうれん草のおろし和え

3 募金等の報告

平成29年度(後期分)全世帯から寄せられた善意 ご協力頂きまして、ありがとうございました。10月27日天童市社会福祉協議会に納入してまいりました。

区分	世帯戸数	募金額	金額
歳末助け合い運動募金	69	300	20,700
赤い羽根共同募金	69	450	31,050

4 スリッパ卓球

スリッパ卓球は、毎週水曜日(午前中)地元の「ぼんぼこ」体育館にて実施しております。仕事の合間をぬって、和気あいあいと笑い声が館内に広がり、楽しく活動しております。昨年10月より、「地域カフェ推進事業」を取り入れ、新たに会員も増えなかには市外からの会員という方もおられ、活発な活動がなされている状況です。ご近所にお声を掛けて頂き、一度参加してみたいはいかがでしょうか！

(地域カフェ推進事業とは)

高齢者を中心とした集いの場を設け、交流及び介護予防の機会を提供し、健康を維持増進しながら、自立した日常生活を送ることが出来るように支援し、要介護の予防を図る事業です。

5 一人暮らしの高齢者に対する除雪支援

大変お忙しいなか、除雪等にご協力いただきましてありがとうございました。今年も、例年になく積雪量が多く支援回数も多かったようです。現在は、限られた方の除雪支援ではありますが、今後は、支援宅が多くなっていくことから、補助金制度を活用しながら、各自治会員の方々に支援協力をお願い致します。



6 社会福祉協議会新体制

高齢化が進むなか、これまで役員の中には何役もこなさなければならない点から、自治会を始めとする各種団体も見直そうと、組織の改編(案)を1年間にわたって協議してきたところです。福祉協議会も例外でなく、新年度より女性の方々に協力していただくことで、組織体制の充実を図り、3月11日(日)連合自治会総会にて、福祉協議会の新体制について、下記のとおり承認されたところであります。皆様のご協力宜しくお願い致します。

記

平成30年4月1日現在

役 職	氏 名	備 考
会 長	小 座 間 由 江	前民生児童員
副 会 長	東 海 林 千 八 子	前社会福祉推進員
事務局長(庶務兼務)	小 座 間 哲 子	新任
事務局(会計担当)	菅 原 た み 子	新任
事 務 局	東 海 林 千 恵 子	社会福祉推進員(新任)
	後 藤 喜 美 子	社会福祉推進員(新任)
監 事	小 座 間 秀 美	公民館主事(前福祉協議会長)
顧 問	村 山 聡 子	民生児童員(前事務局長)
	村 山 千 代 美	公民館長
	後 藤 修 一	連合自治会長(前福祉協議会副会長)
理 事	各 自 治 会 員	



当地区の棚田から見る面白山